

令和2年1月7日

長岡技術者協会会員の皆様へ

長岡技術者協会
環境・建設部会 大石 秀男
素材部会 遠藤 正浩

SDGs 講演会の御案内（再送）

拝啓 新年ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

さて、環境・建設部会と素材部会では今年度合同事業として下記の通り講演会を開催いたします。是非多くの方々からご参加頂きたく、ご案内申し上げます。

敬具

記

日時：令和2年2月3日(月) 午後1時30分～4時30分(午後1時～受付)
会場：アオーレ長岡 東棟3F 市民交流ホールD

参加費は無料ですが、事前申込が必要です

講演会参加ご希望の方は、1月20日(月)までに長岡技術者協会事務局
TEL 080-9176-0710 FAX 0258-47-9700 E-mail ngk@mech.nagaokaut.ac.jp
まで、その旨お知らせ下さい。

~~~~~

#### 環境建設部会・素材部会合同講演会参加申込書（2月3日）

氏名 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_

連絡先電話 \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

**【SDGs 講演会】 明るく楽しく SDGs を実現しよう！**

令和2年2月3日（月）13:30～16:30

アオーレ長岡 東棟3F 市民交流ホールD

主催：長岡技術科学大学，長岡工業高等専門学校

共催：長岡技術者協会

後援：長岡市（予定）

13:30～

開会の挨拶 長岡工業高等専門学校 青柳成俊先生

13:40～

長岡技術科学大学の SDGs 活動

長岡技術科学大学 UEA 勝身麻美さん

14:00～

地域活性化モデルが行う SDGs 活動（仮題） 【14, 15】

(株)したみちオフィス常務取締役, NPO 法人 Lily&Marry'S 代表,

ミス・アース 2015 日本代表

山田彩乃さん（NST 八千代コースター出演中）

15:00～

Factory Art Museum of Toyama を立ち上げて（仮題） 【5, 8, 9】

株式会社フジタ 代表取締役 梶川貴子さん

15:40～

男女共同参画を目指す Kawa 理科プロジェクトとは？ 【5】

長岡技術科学大学 山本麻希先生

16:20

閉会の挨拶 長岡技術科学大学 南口誠先生

\* 【 】内は SDGs のゴール No.（グローバル目標）

SDGs については以下をご参照ください

## SDGs について

持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals: **SDGs** (エスディージーズ) は、持続可能な開発のための 17 のグローバル目標と 169 のターゲット (達成基準) からなる国連の開発目標である。

### 17 のグローバル目標とは

1. **貧困**をなくす...「あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」
2. **飢餓**をゼロに...「飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」
3. 人々に**保健と福祉**を...「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」
4. 質の高い**教育**をみんなに...「すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」
5. **ジェンダーの平等**...「ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う」
6. 安全な**水とトイレ**を世界中に...「すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」
7. **エネルギー**をみんなに、そしてクリーンに...「すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する」
8. 働きがいも**経済成長**も...「包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する」
9. **産業と技術革新**の基盤をつくろう...「強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る」
10. 人や国の**不平等**をなくそう...「各国内及び各国間の不平等を是正する」
11. 住み続けられる**まちづくり**を...「包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する」
12. **つくる責任つかう責任**...「持続可能な生産消費形態を確保する」
13. **気候変動**に具体的な対策を...「気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる」

14. [海](#)の豊かさを守ろう...「持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する」
15. [陸](#)の豊かさも守ろう...「陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する」
16. [平和](#)と[公正](#)をすべての人に...「持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する」
17. [パートナーシップ](#)で目標を達成しよう...「持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する」

## 長岡技術科学大学は国連アカデミック・インパクト SDG9 ハブ大学任命

2018年に国連から国連アカデミック・インパクトにおけるSDGsゴール9(産業と技術革新の基盤を作ろう)のハブ大学に任命されました。SDGsに係る取組を牽引する役割を担うハブ大学はSDGsの各ゴールにつき世界で1大学のみが任命されるもので、東アジアにおける任命は本学が唯一です。本学は持続可能な世界の実現に向け早くから積極的な取組を行っており、国連からSDGsに関する革新的な取組の模範大学として高い評価を受けています。

## ユネスコチェアプログラム「**技学 SDG** インスティテュート」に認定

「**技学 SDG** インスティテュート」とは、これまで本学で培われてきた先駆的な工学教育(産学連携を基礎とした長期インターンシップや海外学術交流等)を更に進展させるもので、東学長のリーダーシップの下、SDGsをエンジニア教育の根幹とすることで、更なる工学系高度化教育プログラムを達成し、大学間連携から世界に拡大していこうとするものです。

## 長岡技術者協会（環境・建設部会/素材部会）共催の講演会について

地球温暖化の影響などで天候不順が続くなか、地方では急激な高齢化と人口減少が進んでおり、地域社会と共生する中小企業においても、社会課題への対応が求められています。また、大企業や自治体などでも取引や支援の条件としてSDGsへの対応を求める動きもでており、中小企業にとっても無視できないテーマとなりつつあります。そのなかで、地域と密着し、機動力のある中小企業にこそ、こうした社会課題をリスクではなくビジネスチャンスと捉え、社会との共生を考えることが必要となっています。

そこでこの度長岡技術科学大学と長岡工業高等専門学校が主催するSDGsについての講演会を共催することにより、私たちも理解を深めたいと思います。

当日は私たちでもわかりやすいように、各方面よりゲストスピーカーをお呼びして講演をして頂きます。